

レスパイト入院のご案内

◇レスパイト入院とは

レスパイトとは、「一時休止」「休息」「息抜き」という意味です。在宅での介護が長くなると、介護者が日々の介護に疲れを感じ、体力、気力の限界を超えてくることがあります。少しの間休憩をとることができればよいのですが、介護はなかなか周囲の方に代わってもらえるものではなく、周りに頼れず抱え込んでしまう方も少なくありません。すなわち、介護ができなくなる前に、介護者に少し休んでいただき、肉体的、精神的な英気を回復していただくために生まれたサービスが「レスパイトケア」、「レスパイト入院」です。

当院では、これまで自宅に置いて医療行為（褥瘡^{じよくそう}処置・たん吸引^{いたろう}・胃瘻による食事介助・気管切開・点滴・在宅酸素など）を受けておられる方を対象としてまいりましたが、老々介護や認々介護の増加に対応する支援として、上記以外の方もその状況に応じて対応させていただくことといたしました。また、入院期間も最大14日までといたしました。

◇ご利用可能な方

- ・主に、自宅で医療行為（褥瘡処置・たん吸引・胃瘻による食事介助・気管切開点滴・在宅酸素など）を受けておられる方。
- ・被介護者（介護を受けている方）が、慢性疾患等の持病（老衰・廃用症候群などによる食事介護を含む）を有している方。

◇利用期間等の条件

- ・1回の入院期間は、14日間まで。（連続しての更新はできません）
- ・退院後は、ご自宅にお帰りの方に限ります。

◇ご利用の手順

入院を希望される1週間前までに、当院「地域医療連携室」に電話でお申し込みください。日時を決めて、介護者には入院前に当院の担当医師・病棟師長・担当看護師などを交えた面接を受けて頂きます。その上で入院の可否を決定いたします。

◇入院費用

入院費用は、医療保険を適用します。



詳しくは、地域医療連携室までお問合せください。
お問合せ先 くしもと町立病院 地域医療連携室 TEL0735-62-7878